

大腸CT検査をご存じですか？

内視鏡を使わない大腸の検査です

大腸がんは早期発見・早期治療により完治が期待できると言われています。
早期の段階では自覚症状はほとんどありません。
大腸がんが心配だけど内視鏡検査には抵抗がある方、
以前便潜血陽性になったけど精密検査を受けていない方などにおすすめします。



NEW!

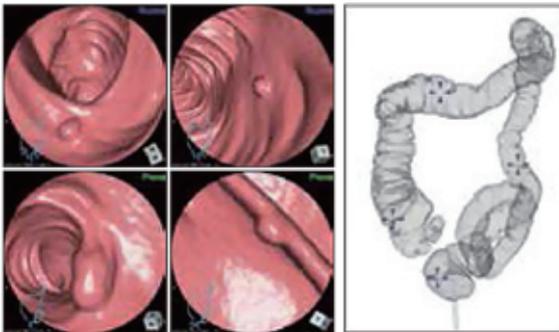
大腸CT検査

料金

23,000円(税別)

大腸CT検査

大腸の中を観察したかのように
調べることが出来ます



▲コンピューター画像処理を行った、仮想内視鏡画像

大腸CT検査のながれ

前日

- 事前に渡された検査食・大腸CT用バリウム・下剤等を指示書通りにおとり下さい。



当日

- CTにて撮影を行います。検査時間は、約15分程度と短時間です。
※検査方法：細いチューブを肛門から数cm挿入し、大腸を炭酸ガスで膨らませ、拡張させて大腸をCT装置で撮影します。

大腸CT検査 Q & A

Q 大腸CT検査でわかる病気は？

A 大腸ポリープや大腸がんなどを見つけることが出来ます。

Q 検査の時に飲む下剤の量は？

A 大腸内視鏡検査に比べて少ない量ですみます。

Q 放射線の被ばくはありますか？

A 通常の腹部CTよりも低被ばくで撮影します。

Q 組織の検査は出来ますか？

A 同じ日に組織検査やポリープの治療は出来ません。

Q 検査中に痛みや不快感はありますか？

A 大腸内視鏡に比べ細いチューブを深く挿入しないため、痛みを感じることは少ないです。

Q 検査は誰でも受けられますか？

A 80歳以上の方、過去にバリウムアレルギーが出たことがある方、妊娠中、もしくは妊娠の可能性がある方は大腸CT検査を受けられません。

※大腸がんのオプション検査として「大腸内視鏡」もお選びいただけます。

※異常があれば大腸内視鏡検査での精密検査や治療が必要となります。

お申込み

ご希望の方は、電話でお申し込みください

倉敷中央病院附属予防医療プラザ

TEL 086-422-6800